

八王子市議会レポート

No.19 2005年10月22日



つくる、つくろう通信

陣内やすこ 八王子市議会議員・無所属

会員募集中

編集：陣内やすこと明日の八王子をつくる会／発行：市民自治の会

〒192-0912 東京都八王子市絹ヶ丘2-11-7 TEL 0426-36-8158 FAX 0426-36-8640

E-mail jinnaiya@mbk.nifty.com URL http://homepage3.nifty.com/jinnaiya/



八王子のアスベスト問題、大丈夫?!

この夏はアスベスト問題が大きな社会問題となりました。アスベスト問題とはなにか。この問題は過去の対策に大きな問題があり、そしてアスベストの健康被害が顕在化するには、潜伏期が長いという特徴に由来しています。ここにきて、アスベストによる健康被害の実態が次々と明らかにされてきています。1986年、石綿じん肺訴訟に関する新聞報道等により、吹付けアスベストが社会問題化し、1987年には、文部省が全国の学校現場での使用状況を調査しましたが、その後、自治体の独自調査で「調査もれ」がみつかったり、また、吹きつけ材10製品が調査対象外となったことから、不十分な調査であったとされています。

八王子市では、7月15日に「アスベスト対策連絡調整会議」を設置し、学校施設、そして市の公共施設のアスベスト使用状況の調査を開始しました。すでに階段裏の吹き付け材が確認された学校では、除去作業が終了したとの報告もあり、対応が進んでいます。しかし、学校給食施設のオープン等でもアスベストが使用されているということが判明し、対策が講じられているところです。

さらにこれからの問題としては、アスベストが使われている民間住宅の解体時の飛散問題があります。

建設リサイクル法に基づき、80㎡以上の増改築、また、500万円以上の増改築においては、市へ届出が必要であり、市ではその時点で、解体にかかわる諸注意を行っていくということでした。基本的には、飛散しないようにすることで、湿めらせ、手解体が基本です。大きなショベルカーで、バリバリと壊してしまう、ということは、今後、あってはならないことと考えられます。

また、過去において、アスベストを吸い込んだ可能性のある方々への健康不安にどう、応じていくかも問われているところです。

八王子市のアスベスト窓口

：環境部環境保全課 (0426) 20-7255

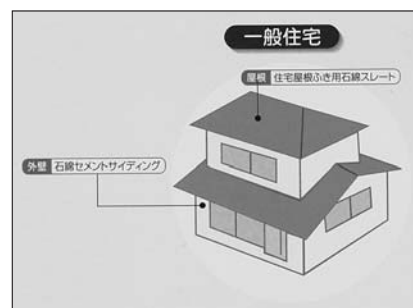
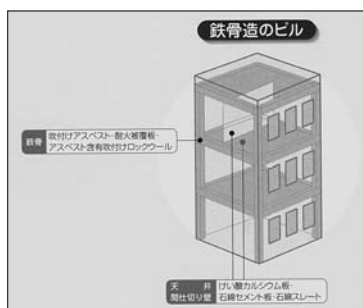


- | | |
|--------|--|
| 1890年代 | アスベストの輸入開始 |
| 1960年 | じん肺法の制定 |
| 1972年 | WHOがアスベストの発がん性を指摘 |
| 1974年 | アスベストの輸入ピーク |
| 1995年 | 茶石綿（アモサイト）、青石綿（クロシドライト）の製造、輸入、使用等の全面禁止 |
| 2004年 | 白石綿（クリソタイル）を含む建材、摩擦材等の製造、輸入、使用等の禁止 |
| 2005年 | アスベスト（含有率1%を超えるもの）の吹付け作業禁止（保護具着用等の条件を削除） |
| 2008年 | 全面禁止予定 |
- 東京都資料「知っていますか?アスベスト」より

こんなところに使われています

(アスベストの約9割が建築材料として、耐火・断熱・防音等の用途に使用されていました)


(「知っていますか?アスベスト」より)



2005年第3回定例議会開催される(9月8日~9月27日)


陣内やすこの一般質問 Q & A

ごみの有料化から1年経過して

 : ごみの有料化から1年。25%減という目標を大きく上回る減量の達成だが、ごみの組成分析から見えてきた課題は何か。ごみの減量に必要なのは、発生抑制。どんな施策を実施してきたのか。

清掃事業担当部長 : 可燃ごみの組成分析では、生ごみが53.4%、紙類が31.4%。不燃ごみの組成分析では、プラスチックが67%。生ごみとプラスチックについての対応、これをどう資源化していくかということが課題だ。

発生抑制については、マイバックの推奨や発生抑制協力店制度について、実施に向けた手法を検討している。


 : どんなに努力しても減らないのが容リプラ^{*1}という声があるところから聞かれる。収集に本腰をいれる時期ではないか。そのために拡大生産者責任^{*2}についての考え方をどう市民に、そして企業に啓発していくのか。また、リサイクル費用がどれだけかかるか、市民に公表していくことが必要と考えるが？

***1 容リプラ** : 容器包装リサイクル法にのっとって、プラマークが表示されているもの。

商品を売るためだけに使用されるトレイやラップ、個包装のプラスチック、レジ袋など。

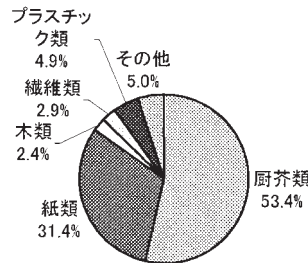
***2 拡大生産者責任** : ごみ処理費用を誰が持つかということで、商品をつくったところが回収から廃棄までの責任を持つという考え。ごみ処理費用を製品価格に組み込み、ごみになったときの処理費用を生産者が持つもの。生産者は処理費用が高くつく製品やリサイクルしにくいものを避け、商品コストを下げよう努力し、その結果、環境にやさしい商品が残っていくことになる。

清掃事業担当部長 : マイバックや発生抑制協力店制度の施策を進めていく中で、その実効性を高めるためにも啓発に努力する。リサイクル費用の公開は、今後行っていく。容リプラについては、3品目限定の回収で、430トン8500万円かかっている。7000トンから8000トンぐらいと推定される容リプラの回収には、経費増や施設不足などの問題がある。

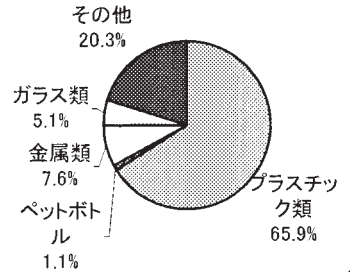
 : 焼却施設の削減、廃止も含めた具体的にごみ減量戦略の提示が今後のごみ減量を進めていく上で必要と考える。

市長 : 目標は40%減量だといっている。発生抑制とい

平成17年2月
(家庭ゴミ・可燃物)




平成17年2月
(家庭ゴミ・不燃物)




うようなものを努力しないと、これ以上の数値は上がらないだろう。いずれにしても、数値的な目標の設定は大事であり、2006年中にごみ処理基本計画を作成する予定。できるだけ早い時期に示したい。

子育てナンバーワンのまち、八王子の実現に向けて


 : 301人以上の事業所は、次世代育成行動計画を策定しなければならない。八王子市もその策定に当たって、男性の育児休業取得目標を2007年までに12%としている。取得の徹底は？

総務部長 : 男性職員の26%が積極的に取得したい、45%が仕事の状況次第で考える、とアンケートに答えている。育児には、父親、母親双方のかかわりが重要でありますので、前向きに取り組んでいく。


 : 市役所のみならず、市内の事業者の実態はどうか。提出状況は把握できているか。厚生労働省の調査では、女性の育児休業取得率は、5人から29人規模の事業所においては、60%にとどまっている。こういった女性たち、そして男性の働き方を改善していくことが次世代育成支援の目的のひとつ。市内企業の実態把握、女性の働き方の調査が必要。産業振興部はどう考えているか。

子ども家庭部長 : 公開情報ではないので、実情把握は難しい。個別に事業所に当たるなどの方法を検討したい。

産業振興部長 : 企業訪問の際にも、女性が働きやすい職場環境が図られるよう働きかけていきたい。

 : 総合入札制度というものがある。障がい者の雇用率や環境への配慮、男女平等の視点などを社会貢献制度に盛り込んで評価するというもの。企業の意識づけという点からも積極的に取り組んでいただきたい。


教科書問題その後

 : 中学校の教科書採択が終わった。歴史認識ならびに戦争の記述、人権の問題や男女平等の取り上げ方等に問題があると指摘されていた扶桑社の教科書が採択されなくてよかった。

市民の声としてどんな声が届いていたのか。

採択された教科書	歴史：東京書籍 公民：帝国書院
----------	--------------------

学校教育部参事：市民からの要望は29件。28件が扶桑社の教科書を採択しないように、というもの。要望書以外の書類（はがき、メール、ファックス、その他）は776通。全部扶桑社の教科書を採択しないことを求めるもの。教育センター、図書館でのアンケートは101通。扶桑社に反対するという署名、2827筆が寄せられた。

 : 戦争をどう伝えていくかは、教科書だけの問題ではない。今年は戦後60年。特に戦争を語り継ぐということでは、戦争体験者が高齢化してきているので、今後、特に力を入れていただきたい

い。若い世代への伝承は、これからの時代がずっと戦後であり続けるためにも必要。加害の話は、被害の話聞く以上につらいが、これもまた、歴史の語られなければならない側面である。郷土資料館がバリアフリーになっていない。改善を。

生涯学習スポーツ部長：<戦時下の市民生活>の特別展には5000人が来館。来館者の利便を考え、トイレなど、基本的な施設環境の改善を進める必要がある。

郷土資料館のトイレや入り口の段差など、早急に改善されるようです。よかった。教科書問題は今後も引き続き、考えていかなければならない。憲法改正の問題が浮上してきている。ごみ有料化については、行政として、まだまだ仕組みづくりをしなければならないことがいっぱいある。リバウンド現象として、少しずつ、減量の意識付けが弱くなってきている。

問題山積み！ 委員会報告

■総務企画委員会から

●公務員の任期付短時間労働者を雇用できるよう条例改正された。任期付ということは3年、ないしは5年という期間のこと。効率よく仕事ができるというが、やめさせられたことがない公務員にとって、仕事に任期があるという働き方の理不尽さに対する想像力がないように思われる。ワークシェアリング、ワークライフバランスといった、人間らしい働き方の追求とは方向性が違う。不安定な非正規労働者をより多く作り出すことになる。 **反対**

●政務調査費の領収書添付を義務付ける条例の提出。議員になって3年目に実現。議会の透明性が一歩前進。今後も議会改革を進めていくことが求められている。議員年金、議員表彰、そして、期末手当の2割加算など、まだまだ問題は多い。 **賛成**

■厚生水道委員会から（傍聴）

●今年6月の介護保険法の改正によって、10月から施設のホテルコスト、食事代が利用者負担とするための条例改正があった。年金収入266万円以上の人で、施設に入所している人の負担増は5万円あまり。約2倍近くなる人もいる。多い人で月17万ぐらいになるという。（具体的なことは各施設から説明があると思いますが、資料がありますので、関心のある方はお申し出ください）

千代田区は、激変緩和策として、行政からの持ち出し補助を行うことにした。それにより、デイサービスの利用者の食事代は今までどおり。施設入所者に対しては、負担増の50%から25%の補助となる。

施設入所者との負担バランスをなくすという名目の改正であったが、デイサービス利用者の食事代やショートステイ利用者のホテルコスト代など、在宅介護をより困難にすることになっている。

10月からといった中途からの負担増は認めがたい。契約違反でもあるのでは。市としてのサポートを積極的に行う姿勢が見られない。 **反対**

■本会議議案に対して

●長房西保育園の指定管理者が決まった。引き継ぎなど問題が多い。指定管理者制度は施設管理をフレキシブルに、より市民ニーズにこたえられるようにするための制度であって、保育園や学童保育といった事業には適さない。 **反対**

多摩市では、指定管理者の対象に、議員や長あるいは、それらの2親等以内のものが運営する団体を排除している。八王子では、議員や長、本人の兼業禁止という方針。

データ

- 八王子の65歳以上高齢者人口
(2004. 4. 1) 88, 240人
- 介護保険申請者
(2005. 3. 31) 20, 309人
- 介護サービス利用者
(2005. 3. 31) 11, 147人



**2004年度決算委員会
開かれる!!**

ごみ有料化の収支をチェックします!
10月12日・13日・14日・21日

やすこの活動日誌

- 7月1日 教育委員会交渉 (八王子手をつなく女性の会)
 2日 京王線南大沢駅 署名活動 (あぶ八の会)
 あぶ八の会：あぶない教科書を許さない八王子市民の会
 3日 特別支援教育を考える集会
 8日 なんでも相談 (みんなの居場所にて)
 9日 JR八王子駅 署名活動 (あぶ八の会)
 ふれあいフォーラム (北野市民センター)
 10日 狭山博物館見学会 (高尾自然科学博物館を考える会)
 11日 教科書比較検討勉強会
 14日 風力発電 見学会 (銚子)
 15日 教育委員会交渉 (あぶ八の会)
 19日～20日 三多摩議員ネット夏合宿
 (桧原村MOMO HOUSE)
 22日 少子・高齢化委員会
 23日 デジタル・ハリウッド大学進出説明会
 24日 高尾山を守れ! 天狗デモ
 25日 講演「はだしのゲン」
 26日 西多摩まちづくり研究会
 カフェミーティング (於: カフェケン)
 27日 教育委員会傍聴
 特別養護老人ホーム見学
 28日 第8回居場所カレッジ
 「戦争の記憶を語りつごうー八王子空襲の記憶からー」
 八王子市都市・住宅整備公社評議会 (報酬受け取り拒否)
 カフェミーティング (於: 南大沢文化会館)
 なんでも相談
 30日 新潟へお墓参り
 31日 「戦争と女性のための平和資料館」内覧会
 8月1日 「高尾の里」検討委員会傍聴
 2日 海外友好都市検討会
 5日 イタリア映画:「輝ける青春」(岩波ホール)
 6日～7日 松代大本営跡・上田無言館 見学
 9日 高尾自然科学博物館を考える会例会
 10日 教育委員会傍聴
 13日 地元 お祭り
 18日 東京労働局雇用均等室 調査訪問
 「障害者自立就労を考える」勉強会
 19日 とことん討論会 (「どうする? 廃プラスチック」)
 23日 郷土資料館運営協議会
 展示「戦時下の市民生活」
 デジタル・ハリウッド大学視察
 25日 会派代表者会
 26日 総務企画委員会
 八王子平和市民連絡会例会
 女性学・ジェンダー研究フォーラム (於: ヌエック)
 「坂根田鶴子を知っていますか?」
 八王子ゆめおりまちづくり研究会 発表会
 29日 文教経済委員会傍聴
 31日 海外友好都市検討会
 9月1日 第3回定例会議告知 (一般質問通告締め切り)
 3日 「市民科学のこれから」(高木仁三郎メモリアル)
 6日 議会運営委員会
 シネマとフェミニズム研究会例会
 (アイスランド映画:「陽のあたる場所から」)
 8日 議会運営委員会
 一般質問
 9日 一般質問
 11日 衆議院議員選挙 (投票率: 66.78%)
 12日 一般質問 (陣内: 傍聴ありがとうございました)
 13日 一般質問
 14日 本会議
 15日 総務企画委員会・厚生水道委員会
 16日 文教経済委員会・都市建設委員会
 なんでも相談
 17日 イスラエルからの日本語教師、ホームステイ
 18日 北京JAC多摩、アンケート検討会
 20日 まま家 (9回目)
 21日 会派代表者会
 なんでも相談
 22日 議会運営委員会
 25日 八王子市防災訓練 (於: 松木小学校)
 台風のため12月18日に延期
 27日 本会議
 30日 西多摩まちづくり研究会



インフォメーション

居場所カレッジ 第8回

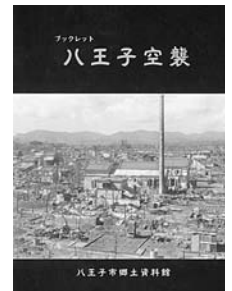
「戦争の記憶を語りつごう」

ー八王子空襲の記憶からー

今年は戦後60年。「みんなの居場所」で、戦争を語り継ぐ集まりを行いました。

八王子空襲の話は、想像を絶するものでした。また、戦時下に青春を送った世代からのさまざまな体験談は、たった60年前の出来事とはとても思えないようなお話でした。今も戦時下である国がこの地球上にあることに思いをいたらせながら、お話を聞きました。

「亀も空を飛ぶ」(クルド映画: 岩波ホール上映中)、
 「Little Bird」(綿井健陽監督)も、
 機会があればお勧めです。



ブックレット『八王子空襲』
 (八王子市発行)

議会報告会(カフェミーティング)

誰でもお気軽にお出かけください。
 「こんなことが言いたい」「ここがわからない」、ざっくばらんに市政について話しましょう。



■9月議会の報告

2004年度決算の報告

介護保険の改正等について など

日時: 11月7日(月) 18時から20時

場所: カフェケン(京王線北野駅北口すぐ)

11 / 11

一緒にいきませんか?

長野・上田の無言館 日帰りバスツアー

戦争になど行きたくない、もっと絵を描いていたい、そんな思いが伝わってくる、戦没画学生たちの絵を展示している無言館へ。バスで行く秋の一日の遠出です。

●11月11日(金)

費用: 1万円ぐらい。詳しくは
 「みんなの居場所」(36-8158)

